

第169回島原市民文化講座

「長崎県の経済状況について」

わが国の経済もバブル崩壊後 15 年。やっと不況の長いトンネルを脱けようとしています。しかし、都市と地方、大企業と中小企業との格差はなかなか埋まりそうにありません。

その中で、長崎県の経済、そして島原地方の経済はどうであるか、どうしたらこの動向に追いついて行けるか。日銀長崎支店長深野様に、全国的な視点から、アドバイスも加えながら、ご解説をお願いいたします。

深野支店長様には長崎に赴任されてから 2 年あまり、実に精力的に県下をまわられ、その時々、所々での確かな提言をおこなってこられ、また、県下のマクロ情勢等についても、NHKの「もってこい長崎」の番組で、経済最前線の分かりやすい解説などで好評です。

今回は、当市民文化講座でも、年度の計画でお願いしようと思っておりましたところ、経済同交会で実施されますとのことを伺い、参加をお願いして、一緒に聞かせていただくことになりました。

どうぞ、皆様もお誘い合わせて、ご来聴のほどをご案内申しあげます。

記

1 日 時 2月23日(木) 午後6時

2 場 所 ホテル南風楼

3 演 題 「長崎県の経済状況について」

日本銀行長崎支店長 深野浩平先生

5 主 催 島原経済同交会

協 賛 島原商工会議所ほか経済諸団体・島原市民文化講座

※会場の都合により定員50名。オーバーの時は締め切りになりますので早めにお申し込み下さい。

念のため、担当の商工会議所小松氏へご連絡をお願いします。

電話番号 62-2101